

岐阜大学医学部附属病院に 「県脳卒中・心臓病等総合支援センター」を開設

【概要】

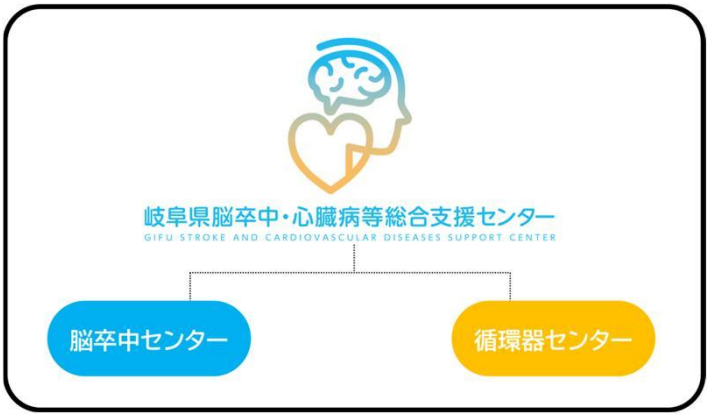
脳卒中や心臓病は、ある日突然発症することがほとんどです。多くの患者さんやそのご家族にとっては、心の準備が何もできていない状況でいきなり治療が始まる、そして多くの患者さんが後遺症も含めた何らかの症状に悩まされることになります。これまで普通に営んでいた活動に支障が生じることも多く、それに伴う不安を抱えて生活されている方も決して少なくないと思います。

本センターのミッションは、これらの不安を抱える患者さんとそのご家族に対して、その解決の糸口となる適切な情報を提供することにあります。具体的には、病気の再発予防・リハビリテーションや緩和ケアサービス・治療とお仕事両立や就労に関わる支援・小児期の循環器病患者さんへの支援などを行います。

また、このような患者さんおよびそのご家族の支援を円滑に進めるためには、かかりつけ医をはじめとした地域の医療機関との情報交換と連携が必須となります。

岐阜大学医学部附属病院は、令和6年度に上記のような脳卒中・心臓病などの患者さんへの支援を総合的に行うセンターを開設する施設として、岐阜県および国から選定されました。

脳卒中そして心臓病の患者さんとそのご家族が、安心してより良い生活をお送りいただけるように、当センターが中心となって『オール岐阜』でこの事業に取り組んでいくことが出来ればと願います。



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/7/30	岐阜	循環器病の支援強化 県、岐阜大病院に相談拠点 ～ 「県脳卒中・心臓病等総合支援センター」出雲剛セン ター長～